令和　　年　　月　　日

公益社団法人 日本不動産鑑定士協会連合会

会 長　 吉村　真行　殿

都道府県 ：

協会番号（業者） ：

※協会番号がご不明の場合は空欄にしてください。

業者名 ：

※登録された事務所ごとに回答してください。

依頼者プレッシャーに関する調査について（回答）

下記の該当項目に✓を付けてください。

１. 本年度（令和6年4月1日～令和7年3月末日）において、当社では次に掲げる依頼者プレッシャーを

□　受けました。（この場合には別表へ記入）

□　受けていません。

２. 他者が依頼者から不当な働きかけを受けている又は受けている可能性がある若しくは受けるおそれがある評価案件を

□　確認（見たり・聞いたり）しました。（この場合には別表へ記入）

□　確認していません。

以上のとおり、依頼者プレッシャーを「受けました」又は「確認しました」ので、公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会の「依頼者プレッシャー通報制度」にしたがい、次の別表と合わせて提出いたします。

※　「受けていません」及び「確認していません」に該当する場合には、別表の添付提出は不要です。

※　依頼者プレッシャーとは、依頼者が行う、一定の鑑定評価額等の強要・誘導や妥当性を欠く評価条件の設定の強要等をいいます。

（別表）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 1 | プレッシャーを掛けて（誘導して）きた  相手方 | （企業名・所属等）  （氏名） | | |
| 2 | プレッシャーがあった  と判断した日時・場所 | （日時）  （場所） | | |
| 3 | 提示された  評価額・内容等 | 提示金額又は価格水準 | |  |
| （その他、誘導された具体的な内容） | | |
| 4 | 不動産の所在等　　　（町丁目でも可） |  | | |
| 5 | 証拠の有無 | 有・無（「有」の場合には次も記入） | | |
| 具体的  な内容 | 相手方からの提示額の記載されたメールその他 | |
| 6 | 受託の有無  ・業務の結果 | 受託した・受託しない（「受託した」場合には対応の結果も記入） | | |
| 対応の  結果 |  | |
| 7 | 依頼者プレッシャー  通報制度の説明の有無  ・相手方の反応 | 説明をした・説明をしていない（「説明した」場合には次も記入） | | |
| 相手方  の反応 |  | |
| 8 | 約定された報酬  の支払いの有無 |  | | |
| 9 | 成果物の発行者 | 1. 本人   2. 他会員（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |
| 10 | 提出先  又は  依頼者の業種 |  | | |
| 11 | 鑑定評価額・内容等　　（提示金額との乖離等） |  | | |

（注）アンケートですから詳細については守秘義務の範囲でお答えくだされば結構です。